（報道発表資料）

2026.11.20

NTT 株式会社

安定した宇宙光通信を支えるグローバルな光地上局ネットワークの実現へ ～NTT と SSC Space、世界各地の光地上局の連携・活用に向けて協業～



NTT 株式会社（以下「NTT」）と先進的な宇宙サービスを提供するグローバル企業 SSC Space AB（以下「SSC Space」）は、宇宙・地上間の光通信に関する中長期的な協業の可能性を検討するため、2026 年 11 月 11 日に覚書（MoU）を締結しました。

本覚書に基づき、NTT の光通信・ネットワーク制御技術と SSC Space のグローバルな地上局インフラ・運用ノウハウを組み合わせ、光地上局※1 の相互運用性※2 やサイトダイバーシティ※3 などについて検討します。将来的には、複数の光地上局を柔軟に連携し、宇宙から地上までをシームレスにつなぐ光通信基盤の実現をめざします。

1. 背景と目的

衛星コンステレーションや地球観測などの宇宙利用の進展に伴い、宇宙空間で生成される大量のデータを高速かつ安定して地上へ伝送する通信基盤の重要性が高まっています。

宇宙・地上間の光通信は高速・大容量化が期待される一方、雲などの気象条件の影響を受けるため、地理的に分散した複数の光地上局を柔軟に活用することが重要です。

NTT は光通信・ネットワーク制御技術、SSC Space は光・電波に対応したグローバルな地上局インフラと運用および統合ノウハウを有しており、両社の強みを組み合わせた光通信基盤の実現に向け、本覚書を締結しました。

2. 協業検討の内容

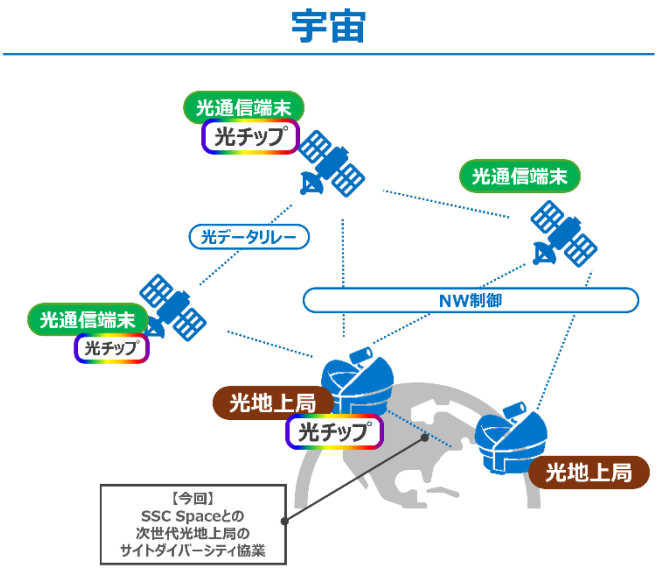
本協業では、光衛星通信市場や顧客ニーズ、技術動向について情報交換を行うとともに、両社の技術・サービス環境の相互運用性、サイトダイバーシティ、地上ネットワークとのサービス連携について検討します。

3. 今後の展開

NTT は、宇宙向け光通信端末、光地上局、地上光ネットワーク、データセンターおよびネットワーク制御技術を組み合わせ、宇宙から地上までをシームレスにつなぐエンド・ツー・エンドの光通信基盤の実現をめざします。

さらに、衛星コンステレーション事業者、光地上局事業者、通信事業者、データセンター事業者など多様なパートナーとの連携を通じ、オープンで拡張性のある宇宙光通信エコシステムの形成をめざします。

NTT と SSC Space は、本協業を通じ、光衛星通信基盤の実用化と新たな宇宙通信市場の発展に貢献していきます。



4. 各社コメント

「光衛星通信の普及には、高性能な光地上局の開発だけでなく、それらをグローバルに連携・運用する仕組みが重要になると考えています。世界各地に地上局インフラを展開し、豊富な運用実績を通じて長年にわたり世界の衛星通信を支えてきた SSC Space は、この取り組みを共に進める上で非常に心強いパートナーです。本協業を通じて、複数の光地上局を活用するサイトダイバーシティや相互運用性の可能性を検討するとともに、SSC Space のグローバルな事業基盤と宇宙分野における幅広い知見に、NTT の光通信・ネットワーク技術を組み合わせることで、宇宙から地上までをシームレスにつなぐ光通信基盤の実現に貢献してまいります。」

NTT 株式会社　執行役員　研究開発マーケティング本部
アライアンス部門長　爪長　美菜子

「本合意は、SSC Space にとって光通信分野における重要なマイルストーンであり、この革新的な事業領域に対する当社の投資を反映するものです。世界をリードする NTT のポジションとグローバルな事業展開力は、当社にとって NTT が非常に価値あるパートナーであることを示しています。SSC Space が有する光地上局インフラと専門知識を活用し、宇宙と地上をつなぐ通信の高度化に向けた NTT の取り組みや、進化し続けるお客様の通信ニーズへの対応に、どのように貢献できるかを共に検討していくことを楽しみにしています。」

SSC Space AB
President and CEO Charlotta Sund

■SSC Space について

SSC Space AB は、地上試験、微小重力実験、射場、衛星打上げ、地上局ネットワーク、衛星管制まで一体型で宇宙インフラを提供しているスウェーデン公社です。1972 年に設立され、50 年以上にわたり日米欧ほか国際的な宇宙ミッションを支援しています。
URL：https://sscspace.com/

【用語解説等】

※1 光地上局（OGS：Optical Ground Station）：
衛星と地上の間でレーザー光を用いた通信を行う地上設備です。

※2 相互運用性：
異なる事業者の技術、設備、システムまたはサービスが、共通のインターフェースや運用方式などを通じて連携できる性質のことです。

※3 サイトダイバーシティ：
地理的に分散した複数の光地上局を活用し、ある拠点が雲などの気象条件によって利用できない場合に、通信可能な別の拠点に切り替える方式です。

NTT では引き続き、「NTT C89※」ブランドのもとで衛星を活用した社会インフラ関連の問題解決を進めていきます。

※「NTT C89」は、NTT 株式会社の商標です。

「NTT CONSTELLATION 89 PROJECT」の略称であり、社会へのソリューション提供を通じて宇宙関連事業の拡大および宇宙産業全体の発展に貢献していく取り組みです。

本リリースは、NTT グループ各社等が展開する宇宙ビジネスのブランド「NTT C89」の取り組みの 1 つです。

URL：https://group.ntt/jp/aerospace

■本件に関する報道機関からのお問い合わせ先
NTT 株式会社
広報部門
ntt-pr@ntt.com